

バッハの作品について ～宗教作品から器楽作品まで～

バロックの代表的作曲家バッハが残した作品は、宗教作品が中心とされていますが、その宗教作品も、教会カンタータ始め、受難曲、モテットなど様々です。また宗教作品以外の作品も管弦楽作品、器楽作品、オルガン作品、クラヴィア作品など、これも大変幅広い分野に渡っています。

今回の講座では、そのそれぞれの代表的な作品に焦点を当て、その歴史、作曲された背景、曲の様式などを探ると共に、皆さんと一緒に、改めてバッハの音楽の奥深さ、その魅力に触れていきたいと考えております。

【講師紹介】

昭和音楽短期大学卒業、同専攻科修了、専攻科修了時に学長賞受賞。読売新聞社主催新人演奏会、神奈川県立音楽堂主催新人演奏会に出演。専攻科修了後、昭和音楽短期大学にて後進の指導にあたる。ドイツ・ブレーメン州立音楽院（現ブレーメン国立音楽大学）に入学、修了。帰国後、リサイタル等の演奏会を定期的に開催。またオーケストラとの協演等、ソロ、室内楽を中心に演奏活動を行う。東京、スイスにてP・L・グラーフ氏の指導を受ける。昭和音楽大学招聘教授 J・C・ジェラルド氏とも共演を重ねる。各種コンクールの審査委員を務める。故宇野浩二、高橋利夫、D・クワルツの諸氏に師事。昭和音楽大学教授、音楽学部長歴任後、現在は客員教授を務めている。



[講師] 黒田 隆

- 日時 2025年7月8日、22日、8月5日、26日、9月16日、30日
- 曜日・時間 火曜日 14:00～15:30
- 定員 12名（先着順）
- 受講料 9,000円（税込）（全6回）
- 会場 カルッツかわさき 中会議室3 （※8月26日は演奏付き講座♪）
- 持ち物 筆記用具

■カリキュラム

- 第1回：教会カンタータとキリスト教の暦との結びつきについて（代表的作品の紹介）
- 第2回：マタイ受難曲、ヨハネ受難曲、クリスマスオラトリオについて
- 第3回：短調ミサ、マニフィカト、コラール前奏曲について
- 第4回：演奏を伴う講座（ヴァイオリン、ピアノ）器楽作品について（室内楽作品、ヴァイオリン、フルート、クラヴィア作品について）
- 第5回：管弦楽作品（協奏曲）について。（管弦楽組曲、ブランデンブルグ協奏曲等）
- 第6回：オルガン作品について。（トッカータ、フーガ等）



J.S. Bach

*教材・持ち物・カリキュラムの内容は予告なく変更する場合がございます。詳しくは <カルッツかわさき> までお問い合わせください。

*受講生が一定数に達しない場合等、やむをえず教室の開講を中止する場合がございます。

●募集期間：6月7日（土）10:00～6月29日（日）18:00 *先着順のため定員数に達しだい受付を終了させていただきます。

●お申し込み方法：①<カルッツかわさき> 1階総合受付でのお手続き

②お電話によるお申し込み（☎ 044-222-5223）

③<カルッツかわさき> ホームページからWEBでのお申し込み

*6月29日（日）18:00までに、<カルッツかわさき> 1階総合受付にて受講料のお支払いをお願いいたします



<お申し込み・お問い合わせ>

Tel. 044-222-5223

Fax. 044-222-5122

Mail. culttz-support@c-linkage.co.jp

〒210-0011 川崎市川崎区富士見 1-1-4

<アクセス>

◎JR 川崎駅・京急川崎駅より徒歩 15 分

◎川崎駅東口バスターミナルより乗車 5 分「カルッツかわさき・富士見公園」下車すぐ



カルッツかわさき
川崎市スポーツ・文化総合センター